

令和元年8月7日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

釜 范 敏

看護師等免許保持者の届出制度の再周知について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成27年10月より施行された看護師等免許保持者の届出制度につきましては、これまで種々ご連絡申し上げます。

届出制度は都道府県ナースセンターによる看護職員の復職支援を強化する方策の1つとして導入されました。平成31年3月までの届出者数は累計92,474人となっていますが、認知度は看護職員全体の3割程度に留まり、届出者数も離職者数の1割と低い状況です。有料職業紹介事業者による高額な紹介手数料等が問題となっている中、具体的な対策が求められており、本届出制度の普及促進が急がれています。離職する際の届出は、本人の他、病院等の開設者が代行することも可能ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴会管下郡市区医師会、医師会立助産師・看護師・准看護師養成所等への周知方につき、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、リーフレットは、下記の厚生労働省ホームページからダウンロード可能です。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000095486.html>

ナースセンター事業については、下記のホームページをご参照ください。

<https://www.nurse.or.jp/nursing/nc/>

添付資料

- ・看護師等が離職される際は代行届出によるご協力をお願いします（厚生労働省）
- ・ナースセンターのご案内（中央ナースセンター/日本看護協会）

病院等の管理者の皆さまへ

～ 看護職員の人材不足解消のために ～

看護師等が離職される際は、 代行届出によるご協力をお願いします

代行届出とは？

(※) ナースセンターへの届出は、法律上の努力義務となっています。

保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ちながら、その仕事に就いていない方の復職支援のため、氏名や連絡先などを都道府県ナースセンターへ届け出ていただく制度が、平成27年10月から始まっています(※)。

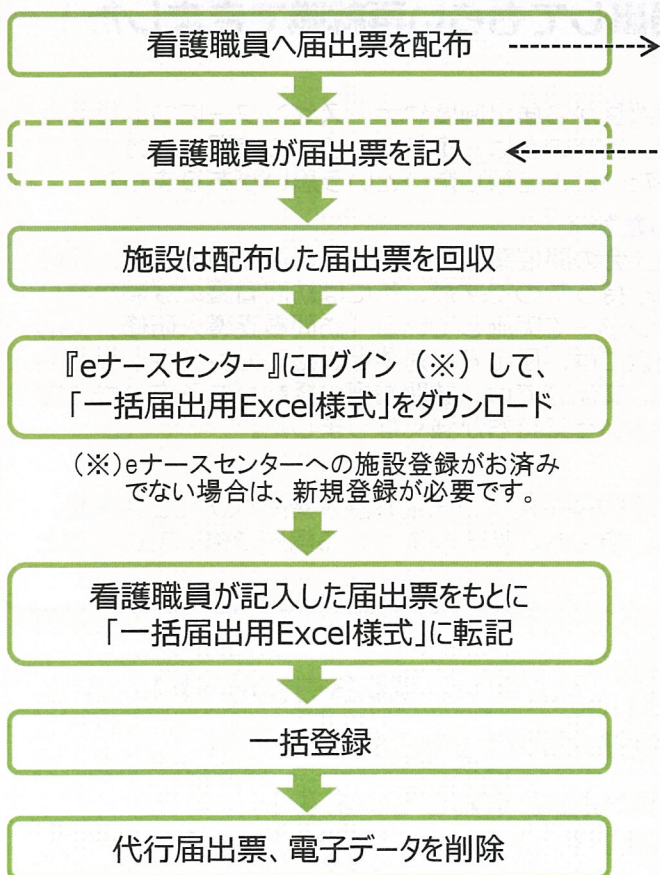
届出は、ご本人に行っていただく他、病院等の開設者が看護職員に代わって一括して行っていただくことも可能で、これを「代行届出」といいます。これまで育てた職員が離職することは残念なことです。が、免許を活かして他の病院等で再び活躍していただき、ともに地域医療を支えていく看護職員の確保へとつなげるため、代行届出にご協力ください。

代行届出はインターネットで！

代行届出の際は、①対象の看護職員に届出票（代行届出用）を配布して記入してもらい、②『eナースセンター』* から「一括届出用Excel様式」をダウンロードして①の内容を転記、③アップロードするだけで、簡単に行えます。なお、届出後には、都道府県ナースセンターから看護職員に電話やメール等により復職に向けた連絡や支援が行われますので、その旨を看護職員にお伝えください。

* 『eナースセンター』は、ナースセンターが運営する無料の求職・求人サイトです。

代行届出の手順は簡単です！



【届出票】『eナースセンター』からダウンロードできます。

| 届出票 | | 代行届出用 | |
|--|---|--------------------------------------|---------------------------------------|
| <small>太枠内の項目に記入してください。 *は記入必須項目です。 選択肢に番号があるものは1つ選択し、○をつけてください。</small> | | <small>記入年月日(西暦) _____ 年 月 日</small> | |
| <small>「看護師等の人材確保の促進に関する法律」第16条の3第1項に基づき、以下のように届け出ます。</small> | | | |
| 氏名(※) | フリガナ _____ | フリガナ _____ | |
| | 姓 _____ | 名 _____ | |
| 生年月日(※) (西暦) | 年 月 日 | 性別(※) | 1. 女性 2. 男性 |
| 現住所(※) | 都道府県 _____ | 〒 _____ | |
| | 住所番地 _____ | | |
| 電話番号1(※) | _____ | 電話番号2 | _____ |
| FAX番号 | _____ | | |
| メールアドレス1(※) | _____ | メールアドレス2 | _____ |
| 保健師免許 | 免許の有無(※) | 1. あり 2. なし | 登録番号 _____ 登録年月日 昭和・平成 _____ 年 月 日 |
| 助産師免許 | 免許の有無(※) | 1. あり 2. なし | 登録番号 _____ 登録年月日 昭和・平成 _____ 年 月 日 |
| 看護師免許 | 免許の有無(※) | 1. あり 2. なし | 登録番号 _____ 登録年月日 昭和・平成 _____ 年 月 日 |
| 准看護師免許 | 免許の有無(※) | 1. あり 2. なし | 登録番号 _____ 登録年月日 昭和・平成 _____ 年 月 日 |
| | | | 認定都道府県 _____ |
| 就業状況(※) | 1. 就業していない 2. 就業していないが求職中 3. 就業中・就業予定(看護師等) 4. 就業中・就業予定(看護師等以外) 5. 学生 6. その他 | | |

電話番号やメールアドレスの記載漏れによりナースセンターが連絡の取れない事例があります。離職後も必ず連絡の取れる電話番号やメールアドレスの入力を促してください。

ナースセンターへの届出がきっかけで、再び、輝いて働く看護職員の声

子育て中の私でも、無理なくお仕事を再開できました！

○ 届出のきっかけは？

私は、子育てを理由に離職しましたが、届出制度が開始していましたので、代行届出の手続きをしました。知り合いから、届出をすると復職に役立つ研修や交流会の情報が定期的に届くと聞いていました。

○ 届出後にどのような復職支援がありましたか？

届出後、夫の転勤のため別の県に転居しました。転居後、看護師等の届出サイト「とどけるん」(※)から届出情報の住所を変更したところ、ナースセンターとハローワークが連携して実施している就職相談の開催案内が送られてきました。

私は、できれば仕事を続けたいと思っていましたが、初めての子育てと仕事をどのように両立させればよいか迷い、子どもを連れて相談会に参加しました。そこで、ナースセンターの相談員のお話から、今は、多様な雇用形態や勤務形態があり、看護職が活躍できる場所が広がっていることを知りました。そして、子どもの緊急時でも協力体制が組まれていて多くの子育て世代が勤務している求人施設があることを教えていただき、「私でもできるかも」と思うことができました。

○ 復職先と、復職して感じていることを教えてください。

後日、そうした求人施設の中でも家から近い慢性期病院に見学に行きました。そこで看護部長さんから「人手が必要な時間帯の2時間でも3時間でも構わない、働いて欲しい」と言われ、それならできかなと思ひ、働くことを決めました。私は病棟での看護が好きです。忙しい時間帯のケアができるなら、これまでの子育て中の経験も生かすことができ、毎日、嬉しい気持ちで仕事に行っています。

(※)「とどけるん」は、離職時等に看護師等がスマートフォンやパソコンなどインターネットを通じて、自分で届出を行えるウェブサイトです。登録をした後にログインすると、お住まいの都道府県ナースセンターの最新情報(相談会、研修などの企画)を確認することができます。



定年退職の際、勤め先の病院で代行届出してもらい再就職できました！

○ 届出のきっかけは？

長年勤めた病院を定年退職する際、看護部長から届出制度やナースセンターについて教えていただき、届出を代行してもらいました。当時の私は、定年というこの時期に自分にとって何ができるのかという思いや、やってみたいことを探したいという思いがありました。

○ 届出後にどのような復職支援がありましたか？

届出者を対象にしたナースセンターの相談会の開催案内が来ました。その相談会で、今後、地域での活躍が見込まれる訪問看護に興味を持ったのですが、私には訪問看護の経験がありません。そんな私に、相談員が、ナースセンターで実施している「訪問看護導入研修」受講を勧めてくれました。そして、研修の受講後には、届出者を対象としたセカンドキャリアの交流会の開催案内をいただき参加しました。交流会では、訪問看護の経験がある方々からお話を伺うことができ、訪問看護で働きたいという気持ちが強くなりました。

○ 復職先と、復職して感じていることを教えてください。

ナースセンターの紹介で、訪問看護の機能も持つ看護小規模多機能型居宅介護事業所へ就職しました。私は、今、患者さまと触れ合うことにやりがいを感じ、自分を必要としてくれる場所で働いていることに喜びを感じています。



届出制度と
ナースセンターを
利用した場合の
メリット

○ 同じ看護職が親身に相談に応じ、就職後もサポートします！

○ あなたにあった勤務形態の施設をご紹介します！

○ 様々な復職のための研修を準備しています！

離職後、時間が経過している方に…/未経験の施設が不安な方に…

○ 交流会で経験者からの話が聞けます！

再就業相談と 無料職業紹介

ナースセンターの相談員が、キャリアプランの実現も含めて、あなたの再就業をサポートします。お気軽にご相談ください。



再就業支援研修

最新の医療・看護に関する講習や医療機器を使った技術演習など、さまざまな研修が受けられます。



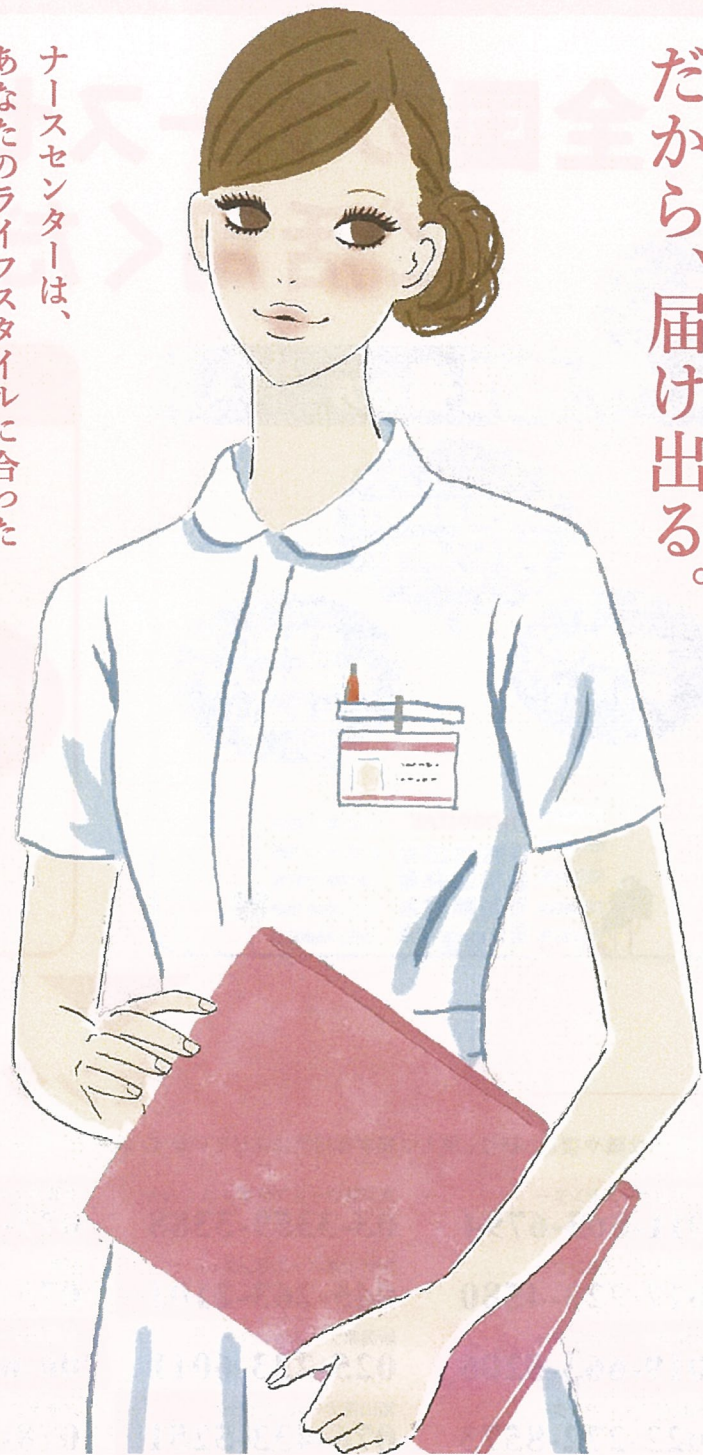
交流会 (交流カフェ)

子育て中や定年退職した方など、様々な看護職が集まり、復職希望の有無に関わらず交流することができます。子育て中の看護職向けの交流会では、託児サービスもあります。



※サポート内容は都道府県ナースセンターにより異なります。

ナースセンターは、
あなたのライフスタイルに合った
働き方を一緒に考え、支援します。



もう一度、看護職として仕事がしてみたい。
だから、届け出る。

ナースセンター

離職時等の届出窓口・無料職業紹介事業

47都道府県のナースセンターでは、離職時等の届出の受付や離職中の看護職への情報提供、再就業支援研修等の復職支援、無料職業紹介事業など、看護職をサポートするための様々な活動を行っています。

離職時等の届出

看護師等の届出サイト

とどけるん



スマートフォンやパソコンから「とどけるん」にアクセス。
書面での届出はお近くのナースセンターへお問合せください。

届出制度とは、保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ちながら、その仕事に就いていない方に、氏名や連絡先などを都道府県ナースセンターへ届け出ただく制度です。(届出は努力義務)

○一度届け出た方へ
再度離職するなど、既に届け出た情報に変更がある場合は、「とどけるん」へアクセスし、届出情報の更新をお願いします。

無料職業紹介

ナースセンターの無料職業紹介サイト「eナースセンター」では、パソコン、スマートフォンから仕事を探すことができます。

eナースセンター



看護師等の人材確保の促進に関する法律に基づき、中央ナースセンターは日本看護協会が厚生労働省から、都道府県ナースセンターは都道府県の看護協会が都道府県から、指定を受けて運営しています。

中央ナースセンター



公益社団法人 日本看護協会

とどけるん

検索

全国のナースセンターを ご活用ください。

例えば
こんな時…

管理者の方

看護職を
探したい

看護職を無料で
紹介してほしい

看護職に
施設の魅力を
伝えたい



例えば
こんな時…

看護職の方

復職したいが
ブランクがあって
不安

仕事を探したい
(求職したい)

復職に向けて
研修(無料)を
受けてみたい



全国のナースセンター相談窓口

相談員が求職や復職、研修、求人に関する相談に応じています。最寄りの都道府県ナースセンターへお気軽にお問い合わせください。

北海道ナースセンター

011-863-6794

青森県ナースセンター

017-723-4580

岩手県ナースセンター

019-663-5206

宮城県ナースセンター

022-272-8573

秋田県ナースセンター

018-832-8810

山形県ナースセンター

023-646-8878

福島県ナースセンター

024-934-0500

茨城県ナースセンター

029-221-7021

栃木県ナースセンター

028-625-3831

群馬県ナースセンター

027-269-5202

埼玉県ナースセンター

048-824-7266

千葉県ナースセンター

043-247-6371

東京都ナースプラザ(ナースバンク東京)

03-3359-3388

神奈川県ナースセンター

045-263-2101

新潟県ナースセンター

025-233-6011

富山県ナースセンター

076-433-5251

石川県ナースセンター

076-225-7771

福井県ナースセンター

0776-52-1857

山梨県ナースセンター

055-226-0110

長野県ナースセンター

0263-35-0067

岐阜県ナースセンター

058-277-1010

静岡県ナースセンター

054-202-1761

愛知県ナースセンター

052-871-0600

三重県ナースセンター

059-222-0466

滋賀県ナースセンター

077-564-9494

京都府ナースセンター

075-222-0316

大阪府ナースセンター

06-6777-1775

兵庫県ナースセンター

078-341-0240

奈良県ナースセンター

0744-25-4031

和歌山県ナースセンター

073-483-0234

鳥取県ナースセンター

0857-25-1222

島根県ナースセンター

0852-27-8510

岡山県ナースセンター

086-226-3639

広島県ナースセンター

082-293-9786

山口県ナースセンター

0835-24-5791

徳島県ナースセンター

088-631-5544

香川県ナースセンター

087-864-9075

愛媛県ナースセンター

089-924-0848

高知県ナースセンター

088-844-0758

福岡県ナースセンター

092-631-1221

佐賀県ナースセンター

0952-51-3511

長崎県ナースセンター

0957-49-8060

熊本県ナースセンター

096-365-7660

大分県ナースセンター

097-574-7136

宮崎県ナースセンター

0985-58-4525

鹿児島県ナースセンター

099-256-8025

沖縄県ナースセンター

098-888-3127